

千葉県農業協会 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃、千葉県農業協会の活動にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス禍は一年が経っても収まるどころか拡大しています。農業生産活動にも深く入り込んできており、種々の弊害が出ています。このような状況から脱却し、それをきっかけに飛躍するような年にしたいと思います。

3密を避けつつ、より早い情報提供や交流を進めるために、Web や ZOOM 会議等に積極的に取り組みます。未だ利用されたことのない方もこれを機会に是非活用してください。

これからも千葉県農業協会は会員の皆様の為、役職員一同鋭意努力してまいります。

本年が皆様にご健勝でご多幸となりますことを願い、新年の挨拶とさせていただきます。

会長 長嶋 透

恭賀新年

ご家族の皆様で穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

農業従事者が一致団結して、このコロナ禍を乗り切っていけますよう、本年もよろしくお願い申し上げます。

稲作部会長 古谷 正三郎

新年明けましておめでとうございます。

一昨年の台風被害の記憶もまだ新しい中、新型コロナウイルスの影響による外食産業や観光産業への打撃の余波は我々生産環境にまで大きな波を起こしています。

このような厳しい時だからこそ原点に立ち返り、「何を」「どのように」「どこに」など、今までの農業経営を見直しより良い経営にシフトする年になることを願っております。

生産・販売部会長 實川 勝之

新年明けましておめでとうございます。

昨年末には千葉県でも鳥インフルエンザが発生してしまいました。養鶏部会としては、全国的に発生している鳥インフルエンザの発生防止に努めることが最重要課題と考えております。

人も鶏も衛生管理最優先の年になろうかと思いますが、会員一致協力して疾病予防に努めて参りましょう。

本年もよろしくお願い致します。

養鶏部会長 宮澤 哲雄

2021 年、あけましておめでとうございます。

旧年中は当協会の活動に一方ならぬご理解とご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

本年が、会員の皆様とご家族、ならびにご関係先の皆様にとって、素晴らしい年でありますよう、お祈り申し上げます。

副会長 豊増 洋右

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症禍の中、昨年には茨城県の利根川河川敷でイノシシの豚熱感染が確認されるなど、人、豚ともに感染症対策が重要となっております。

養豚部会会員の皆様には、今年一年も健康で過ごしくださり、飼養衛生管理の徹底により疾病のない安定した養豚経営を目指していただき、千葉県養豚業界にとってより良き年でありますことをご祈念申し上げます。

養豚部会長 内山 利之

新春を迎えて謹んでお慶びを申し上げます。

日頃より千葉県農業協会の活動にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが世界的に猛威をふるいました。

大きな変化を求められている世の中で、農業は日本の発展において重要な役割を担い続けております。

2021 年が会員の皆様にとって幸多き年になりますようお祈り申し上げます。

肉用牛部会長 椎名 寿行

「明けましておめでとうございます」

酪農部会活動に御参加頂き感謝申し上げます。

昨年は、子牛価格の暴落、学校給食停止による余乳問題、実習生の出入国停止による労働力確保問題等、コロナ禍に振り回された一年でした。

今年も既に配合飼料価格の値上げがあり向かい風です。酪農現場は休みが無いのでコロナを持ち込まぬようくれぐれもご注意ください。

丑年の年頭にあたり乳牛の健康・子牛価格の回復・自給飼料の豊作、需要の安定を祈念し新年の御挨拶と致します。本年も宜しく御願ひ致します。

酪農部会長 長嶋 透

力強い農林水産業の実現と農山漁村の活性化に向けて

千葉県農林水産部長 穴澤 幸男

令和3年の新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
皆様方には、日頃から本県農林水産業の振興に対し、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染症により、各種イベント等の中止や外出自粛などが発生した結果、多くの農林水産物の需要が減少し、価格が下落するなど、大きな影響を受けました。

このため県では、県内産業の回復に向けた取組等を推進する「ちばと一緒に！」キャンペーンを通して、牛肉や水産物の学校給食への提供や、「#食べて応援！千葉県フェア」の開催、観光いちご園での感染防止対策などに取り組みしました。

今後も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農林漁業者が安心して経営を継続できるよう、関係団体や市町村等と連携しながら支援してまいります。

また、昨年末には、農業にICTなどの先端技術を導入し、作業の省力化や生産性の向上を図るため、「千葉県スマート農業推進方針」を策定しました。

方針には、地域や営農の状況を踏まえ、スマート農業技術等を活用した経営の将来像を掲げるとともに、新技術の開発から普及に至る推進方策に関する具体的な内容を盛り込みました。

今後も、全国屈指の農林水産県として、千葉の素晴らしい農林水産物の魅力発信や、国内外の競争に打ち勝つ力強い産地づくりを進めるとともに、生産基盤の強化・充実を図ってまいります。

さらに、大規模な自然災害や消費者ニーズの多様化など、農林水産業を取り巻く情勢の変化にも的確に対応しながら、本県農林水産業の振興に取り組んでまいります。

皆様には、引き続き、本県農林水産業の振興への御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、皆様の御多幸と一層の御活躍を祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。